

# 研 究 紀 要

第 9 号

財団法人 京都市埋蔵文化財研究所



## 序

財団法人京都市埋蔵文化財研究所では市内の発掘調査事業とならんで普及啓発のための事業をおこなっています。その一つとして平成6年より研究紀要を創刊しています。日頃、当所職員が取り組んでいます調査や研究の成果の一部をまとめた論文を収録し、公表することで、当研究所事業の一端をご理解をいただきますよう願っています。

本紀要も回を重ね、今回で第9号を発刊することができました。本号には3編の論文を収録しています。執筆者それぞれの専門分野に即して成果をまとめています。これらについて大方の各位のご指導、ご批判をいただき、あわせて本紀要についてご意見をお寄せいただきますれば誠に幸いに存じます。

なお、本紀要の一層の充実と進展を図るべく今後もより研鑽に努めたいと存じます。よろしくご支援のほどお願いいたします。

平成16年3月

財団法人 京都市埋蔵文化財研究所  
所 長 川上 貢



## 目 次

檜原廃寺の再検討(上)	久世 康博	1
法住寺殿の成立と展開	上村 和直	39
《資料紹介》 烏丸御池遺跡出土の石刀	山本 雅和	79